消防

桂川町内 187 基の
消火栓機能検査にご協力ください！

火災の多発期を迎えるにあたり、町民の生命、財産を守る消火活動に万全を期するため、桂川町内の消火栓の機能検査を実施します。皆さまのご理解とご協力をよろしくお願いします。

【検査対象】
地上式消火栓 32 基、地下式消火栓 155 基

【検査要領】
①蓋、枠、放口キャップ等の外観検査及び作動検査
②主弁を開放し、汚濁の出ない程度の放水

【その他】 雨天、災害発生時は順延します。

【検査日】

検査日	検査区域
11 月 12 日（月）	豆田、九郎丸
11 月 13 日（火）	瀬戸、寿命、中屋
11 月 14 日（水）	土居一、土居二、土居三
11 月 15 日（木）	内山田、土師一、土師二
11 月 16 日（金）	土師三、土師四、土師五、土師六
11 月 17 日（土）	土師七、土師八、土師九、土師十、平山一、平山二、二反田
11 月 19 日（月）	吉隈一、吉隈二、吉隈三、天道
11 月 20 日（火）	笹尾一、笹尾二、弥栄

※予備日　11 月 26 日～ 30 日

【問合先】桂川消防署　☎６５・０３２１

注意

自動車を運転する皆さんへ
車のタイヤは大丈夫？

タイヤの溝に様々な役割があります。太い縦溝は「静寂性」を向上させ、流れるような横溝は「排水性」を向上させます。

排水性は雨天走行には欠かせない性能です。溝が少なくなると排水性が悪くなり、雨天走行時にスリップや制動能力に影響が出ます。極度に摩耗したタイヤを使い続けると、乾燥路面でもスリップの危険性があり、最悪の場合はバーストや事故につながる恐れもあります。

▲ スリップサインの位置

▲ スリップサイン

タイヤには「スリップサイン」と呼ばれる溝の深さを表す部分があります。タイヤの側面から見ると「△」印がスリップサインの場所を示すもので、△印の延長上のタイヤ接地面の溝の中で少しだけ盛り上がった部分がスリップサインです。

スリップラインは高さが 1.6㎜に調整されており、スリップラインの高さとタイヤの接地面が同じ高さになる前がタイヤの交換時期です。

日ごろから、十分なタイヤ整備で安全運転をお願いします。